

# 安寧の都市研究

Journal of Liveable City Studies

No.

2

2011

健康生活未来都市を創る 笹田昌孝

災害と環境を考慮した安寧の都市に関する論点 谷口栄一

ハード・ソフトによる防災と減災の適応範囲—東日本大震災の事例から 清野純史

行政の視点から見た被災地対応 古橋勝也

日本が生活の豊かさを築くラスト・チャンス—クオリティ・ストック&スマート・シュリンク 林 良嗣

きらめく安寧の都市よ 武村正義

都市のwalkabilityと生活習慣病 井上 茂

安寧のまちづくり—自治と参加の視点から 羽貝正美

中山間地域における居住福祉について 高橋彦芳



もくじ

巻頭言 来たるべき時に備える 野本慎一

特集1 安寧の都市の構想

健康生活未来都市を創る 笹田昌孝 ..... 3

特集2 安寧の都市ユニット シンポジウム

開催挨拶——災害と環境を考慮した安寧の都市に関する論点 谷口栄一 ..... 10

ハード・ソフトによる防災と減災の適応範囲——東日本大震災の事例から 清野純史 ..... 12

行政の視点から見た被災地対応 古橋勝也 ..... 19

日本が生活の豊かさを築くラスト・チャンス  
——クオリティ・ストック&スマート・シュリンク 林 良嗣 ..... 23

きらめく安寧の都市よ 武村正義 ..... 31

討論 ..... 35

特集3 安寧の都市ユニット セミナー

都市のwalkabilityと生活習慣病 井上 茂 ..... 39

安寧のまちづくり——自治と参加の視点から 羽貝正美 ..... 51

中山間地域における居住福祉について 高橋彦芳 ..... 62

特集4 安寧の都市研究レポート

安寧の都市ユニット 第一期生・実践プロジェクト 成果論文の概要 ..... 72

東日本大震災・岩手県の被災地視察報告とまちづくり 土井 勉 ..... 75

列島強靱化計画——強く、しなやかな瑞穂の国をつくるために 藤井 聡 ..... 81

クリチバ——人間をすべての中心としたまちづくり 野本慎一 + 安東直紀 ..... 88

守山市における安寧のまちづくり 谷口栄一 ..... 92

寄稿

安寧の都市を考える 平松弘三 ..... 94

安寧の都市づくりとビジネスアプローチ 木村隆之 ..... 98

ユニットの出来事 平成23年6月～12月 ..... 101

ユニットの予定 平成24年 ..... 102

平成24年度(第三期)履修生募集のお知らせ ..... 103

原稿と写真の募集のお知らせ ..... 104

編集後記

## 編集後記

■安寧の都市ユニットで仕事をする事で変わったことがいくつかある。最も大きなことは、これまで総合交通政策とまちづくりのことを中心に考えてきたが、そうしたテーマであっても、地域コミュニティのあり方や人々にとつての幸せ、さらに工学系というタテ割りだけでなく、医療や福祉、教育、心理、経済、感性、哲学などウィングを拡張した考え方をするようになってきた。すると、見えるものも異なってくる。実にスリリングである。(土井勉)

■何とか第二号の刊行に漕ぎ着けられてほっと一息。誌面を振り返り、「安寧」に関する様々な知見がここに蓄積されていくことの意義の大きさを改めて感じた。一般公開で実施されている「安寧の都市セミナー」では、誌面に掲載した講演以外にも、多くの外部講師の方から、安寧の都市に関連する様々な視点・論点、解決策等についてご講演いただいている。一人でも多くの方にご参加いただけることを願っている。(山田圭二郎)

■医学オンリーの世界から医工融合の領域に足をつっこんで早数ヶ月、これまで経験したことのないいろいろな考え方に触れるにつれ、それらの違いが頭の中で交通渋滞を起

こすこともしばしばです。しかし、どんなへビーな交通渋滞でもいつかは解消するもの。車が去った後には、美しい道や風景が次第に眼前に現れてくるようになっていくことを願っています。(今村行雄)

■医学的な視点からだけではなく、工学的な視点から、街づくりを考える良い機会を与えてもらっています。様々な立場、視点、考え方を上手に融合させ、よりよい都市づくり、ひいては国づくりにつながっていけば、きっと娘の大きくなったころの日本はもっと良い国になっているだろうと期待します。(村上由希)

■フィールド見学は面白い。ユニットで行った大阪からほり見学。まちづくりに携わる方々の貴重なお話を拝聴でき感激。まち歩きでは地形構造が全く分からない場所で面食らうも講師の方に地形変遷の概要を教えてもらい納得。それにしても秀吉による地形改変がこれほどすさまじいものとは知らなんだ。自分はしょせん旧版図で遡れる百年くらいのスパンでしかまちを見ていないんだなと思った瞬間。いやはや参りました、勉強になりました。(吉村晶子)

発行日	2011年12月28日
発行	京都大学大学院工学研究科・医学研究科 安寧の都市ユニット 〒615-8540 京都市西京区京都大学桂C1 TEL：075-383-2819 FAX：075-383-2820
発行人	谷口 栄一(安寧の都市ユニット長 工学研究科教授)
編集長	土井 勉(工学研究科、安寧の都市ユニット 特定教授)
編集委員	山田 圭二郎(工学研究科、安寧の都市ユニット 特定准教授) 今村 行雄(医学研究科、安寧の都市ユニット 特定研究員) 村上 由希(医学研究科、安寧の都市ユニット 特定研究員) 吉村 晶子(工学研究科、安寧の都市ユニット 特定研究員)
編集協力	京都通信社
デザイン	納富 進



## 表紙写真の解説

### 大きな道路を造ったけれど依然渋滞中

五条通東向き（京都市） 撮影・安東直紀

モータリゼーションの流れを受け、自動車が快適に走れるようにと都市には何本もの大きな道路が造られたが、依然渋滞は日常だ。渋滞の中、ドライバーは快適を感じているだろうか。自動車にとって渋滞しないことが当然であるなら、より広く、より円滑に走れる道路をこの先も造り続けなければならないことになる。その結果出来上がった都市は、果たしてそこに暮らす人々が望む姿になっているだろうか。これまで人々が望んできた快適をこの先も追い求め続けた時、都市はどこに辿り着くのだろうか。待ち受けるのは陰鬱な夜更けなのか、希望に満ちた夜明けなのか。もしかすると未来に向けて変えなければならないのは、都市の姿ではなく我々の意識なのかもしれない。



京都大学大学院 工学研究科・医学研究科  
安寧の都市ユニット

■工学研究科 拠点

〒615-8540 京都市西京区京都大学桂 C 1  
Tel.075-383-2819, Fax.075-383-2820

■医学研究科 拠点

〒606-8507 京都市左京区聖護院河原町 53  
Tel.075-751-3914, Fax.075-751-3914

<http://www.ulc.kyoto-u.ac.jp/>  
an-nei@ulc.kyoto-u.ac.jp

